

子ども会活動チェックリストについて

企画段階

- ① 活動の企画段階から十分な感染予防対策を計画し、参加者並びに保護者に周知しましょう。参加者募集の段階から周知するのがベストです。

例) 定期的な換気、手洗い消毒の徹底、活動中のソーシャルディスタンス、活動時の配慮など。 ※必要に応じて、地域内の皆様にも「子ども会の対策」を知ってもらいましょう。

活動前に

- ② 参加者には体調の確認・連絡先の確認をしましょう。

例) 受付名簿に記入欄を設ける、または、別紙記入用紙を用意する、など

- ③ 活動開始前に必ず、感染症予防のために守ってほしいことを再確認しましょう。

例) 上記①で挙げた項目のほかに、活動内容に合わせた注意点など。

※屋内/屋外、気温、活動の特徴などによって注意点は変わるので、その都度検討が必要です。熱中症予防のためにはマスクをはずして距離を取ることも必要です。

活動中

- ④ 活動中は、定期的な換気を呼びかけたり、予防対策が守られているか確認したりする担当者を置きましょう。各対策の実施は、参加者全員で行いましょう。

例) 保護者の中で、感染予防対策や安全対策を重点的に確認する役を決めておくことをお勧めします。

活動後

- ⑤ 活動終了時には、活動内容の振り返りだけでなく、安全啓発や感染症予防の観点からも振り返りをしましょう。

※ガイドラインおよび上記の①～⑤を参照に「チェックリスト（例）」を作成しました。

感染症拡大防止対応チェックリスト

※子ども会の活動は一律ではないので、以下の項目では不十分なことがあります。
活動の特徴に応じて、適宜、追加補充をお願いします。

	項 目	チェック
活動前	① 感染症予防対策について、参加者や保護者に周知している。	
	② 感染症予防対策の準備物を整えている。 (□体温計 □予備マスク □消毒薬 □体調や連絡先などの記入用紙 など)	
	③ 参加者全員の体温と体調を確認できる。	
	④ 参加者（子どもは保護者）に、体調変化を感じた場合の連絡先を確認している。	
	⑤ 3つの密（密集、密接、密閉）を回避する行動について参加者全員に周知している。	
	⑥ 3つの密（密集、密接、密閉）回避行動について、確認する担当を置き、活動中も点検できる体制である。	
	⑦ 感染状況や感染予防対策について最新の情報を確認している。	

活動中	⑧ 人との距離は、最低1 m、できるだけ2 m空けている。	
	⑨ 向き合って会話や発表をするときは、距離をあけたり間に仕切りを設けたりする。	
	⑩ 屋外で十分な距離が取れる場合を除いて、マスクを着用している。	
	⑪ 活動前と活動後に、約30秒かけて手洗いをしている（手指消毒薬使用も可）。	
	⑫ 食事を伴う場合は、座席間をあけ、マスクをはずした状態で会話をするのが無いようにしている。	
	⑬ 屋内の場合、30分に1回以上、数分間換気している	

活動後	⑭ 万一、参加者の中から感染者が出た場合に、濃厚接触者にすぐに連絡が取れるようにしてある。	
	⑮ ドアノブや机、椅子、利用した道具をきれいに消毒している。	
	⑯ 活動終了後、参加者全員の体調の確認をしている。	

予備		

○行事ごとにチェックリストを作成しましょう。活動前、活動中、活動後に感染対策をチェックして、安全に子ども会活動が行われているか確認をしましょう。